やさしさいっぱい　汗いっぱい　にこにこ笑顔で　夢いっぱい

学校だより

令和２年５月１日
横浜市立仏向小学校
５月号

STAY POSITIVE（前向きな気持ちでいこう）

副校長　井島 恵子

各ご家庭におかれましては、一斉臨時休校のための様々なご対応をしていただきまして心より感謝申し上げます。保護者の皆様のご協力のおかげで、子どもたちが健康に過ごしている様子が窺え、私たち教職員も安心しています。

いつもの年なら、今日はゴールデンウィークの真っ最中で、昨年は10連休だったことを思い出します。改元でお祝いムードに沸き、遠くへ出かけたり、屋外でキャンプやスポーツをしたりして楽しんだご家庭もあるでしょう。一転、今年はステイホーム週間と名付けられた連休となり、せっかくの陽気も逆に恨めしいような気さえします。あれこれ自粛となり、先の見えない閉塞感がより一層不安感を増すように感じます。

最近は「STAY HOME、STAY POSITIVE」と多くの著名人が前向きな気持ちになれるような歌やお笑い、自宅トレーニング、料理など多彩な動画やメッセージを送ってくれています。私もテレビで好きなアーティストのライブを見たり、アスリートの自宅トレーニングを見よう見まねで一緒にやったりしています。手にリモコンを持って操作するゲームも10年ぶりにやってみました。今までの生活にはあまりなかったことをしてみたら、新鮮な気持ちになりました。

今後学校が再開されたら、「学校でしたいと思っていたことは何？」と子どもたちに聞いてみようと思っています。そして、したいと思っていたことが一つでも多く叶うよう、職員一同力を合わせていきたいと思います。この極めて厳しい状況が落ち着き、子どもたちが笑顔で学校に登校する日が待ち遠しいです。